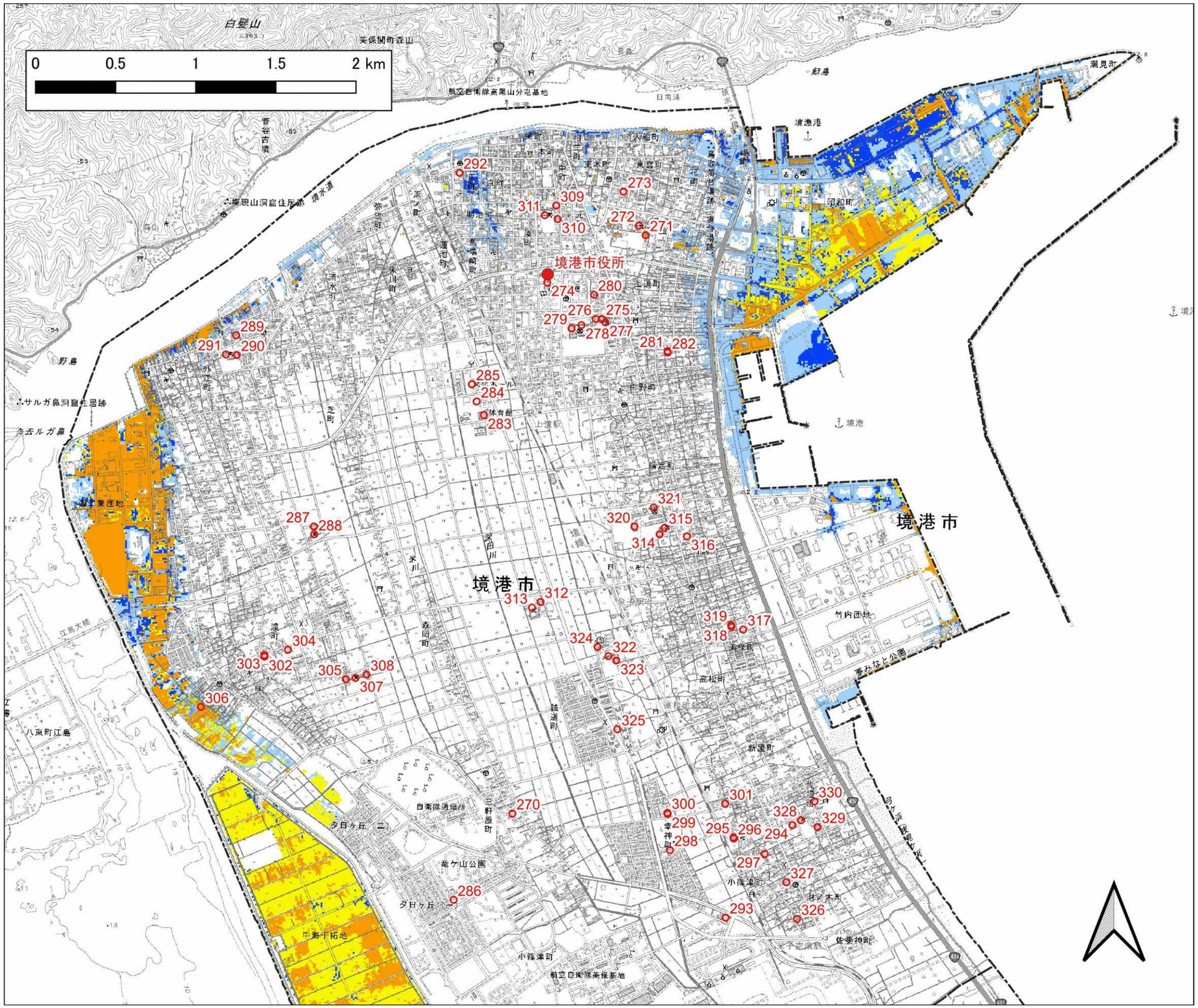
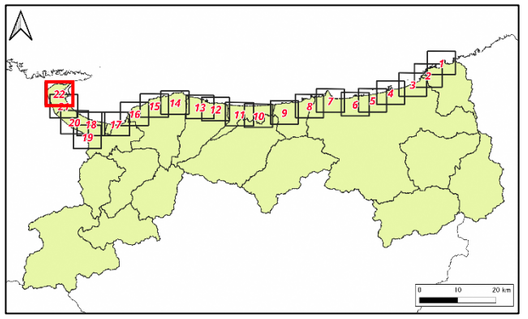
鳥取県高潮浸水想定図（浸水継続時間）





【留意事項】

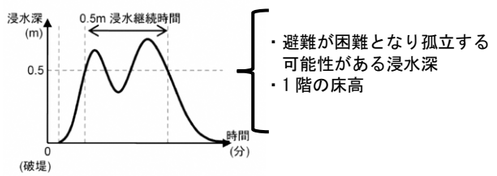
- この図は、水防法に基づく想定し得る最大規模の高潮による氾濫が発生した場合に想定される浸水継続時間を表示したものです。
- この図は、最悪の事態を想定し、日本に上陸した既往最大台風である室戸台風級の台風により、県内各地区に大きな影響を与える複数の台風の経路や移動速度を選定し、堤防等は設計条件に達した段階で決壊するなどの条件を設定し、高潮浸水シミュレーションを実施した結果から、最大となる浸水継続時間を抽出して表示しています。
- 台風等により高潮が発生する状況では、同時に降雨も想定されるため、洪水予報河川や水位周知河川等では、計画規模の降雨による洪水が同時に発生し、河川からの氾濫が生じた場合を想定しています。
- この図では、高潮浸水シミュレーションで再現しきれない局所的な地盤の凹凸や建築物の影響、想定していない雨水出水（内水）などにより、浸水想定区域以外での浸水の発生や、浸水継続時間が長くなる場合があります。
- 現在の科学的知見を基に、過去に発生した台風から設定したものであり、これよりも大きな高潮が発生しないというものではありません。
- この図に関する詳細な説明については、「鳥取県高潮浸水想定区域図について（解説書）」をご参照ください。
- 確実な避難のためには、気象庁が発表する台風情報や、各市町が作成するハザードマップ等を活用してください。
  この図は、「高潮浸水想定区域図作成の手引き Ver.2.11」に準拠して作成したものです。

浸水継続時間
（浸水深0.5m以上）

- ： 12時間未満
- ： 12時間 ～ 1日
- ： 1日 ～ 3日
- ： 3日 ～ 1週間
- ： 1週間以上
- ● ： 市町村役場
- ○ ： 指定避難所

【用語の解説】

浸水継続時間：0.5m 以上の浸水が継続する時間
（0.5m 未満の浸水はさらに継続する可能性があります。）



●作成者：鳥　取　県
●公表年月：令和 8 年 11 月 20 日

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 8JHs 231

A3 版で印刷縮尺　1：25000